



資産形成の学校

出口戦略の基本講座

資産を取り崩して 豊かになる方法

Q

資産を賢く取り崩し、
生活を豊かにしていく
方法がありますか？

A

それが『出口戦略』です。
資産が出来上がった
退職世代ではふやすより、
使い方が大切になります。

出口戦略っていったい何ですか？

出口戦略

- ◇ いつ売ればいいのか？
- ◇ どのように資産を取り崩しをすればいいのか？
- ◇ 積立投資をいつ終了すればよいのか？
- ◇ 資産を長持ちさせる方法とは？



現状は、出口戦略の情報はほとんどない

一般的な出口戦略：

2008年の経済危機による景気低迷への対応策として、主要各国が打ち出した財政・金融緩和政策を正常化する方法。

内閣府も資産の取り崩しを明記

内閣府 閣議決定「高齢社会対策大綱」2018年2月16日

資産形成の支援策として、『**資産の取り崩し**』が明記された

イ 資産の有効活用のための環境整備

高齢期に不安なくゆとりある生活を維持していくためには、それぞれの状況に適した**資産の運用と取崩し**を含めた資産の有効活用が計画的に行われる必要がある。このため、それにふさわしい金融商品・サービスの提供の促進を図る。あわせて、住み替え等により国民の住生活を充実させることで高齢期の不安が緩和されるよう、住宅資産についても有効に利用できるようにする。また、低所得の高齢者世帯に対して、居住用資産を担保に生活資金を貸し付ける制度として、都道府県社会福祉協議会が実施している不動産担保型生活資金の貸与制度の活用促進を図る。

高齢投資家の保護については、フィナンシャル・ジェロントロジー（金融老年学）の進展も踏まえ、認知能力の低下等の高齢期に見られる特徴への一層の対応を図る。

金融庁も資産の取り崩しを明記

金融庁「金融行政方針」2017年11月10日

幸せな老後につなげるための対策で『**資産の取り崩し**』が明記された

また、高齢投資家の保護については、これまでも販売会社における態勢整備が進められているが、フィナンシャル・ジェロントロジー（金融老年学）の進展も踏まえ、よりきめ細かな高齢投資家の保護について検討する必要があると考えられる。

我が国の高齢化率は世界の中でも最も高い水準となっており、退職世代等に関する取組みが重要な課題であることから、退職世代の金融資産の運用・取崩しをどのように行い、幸せな老後につなげていくか、金融業はどのような貢献ができるのかについて、外部有識者の知見も活用しつつ、検討を進める。

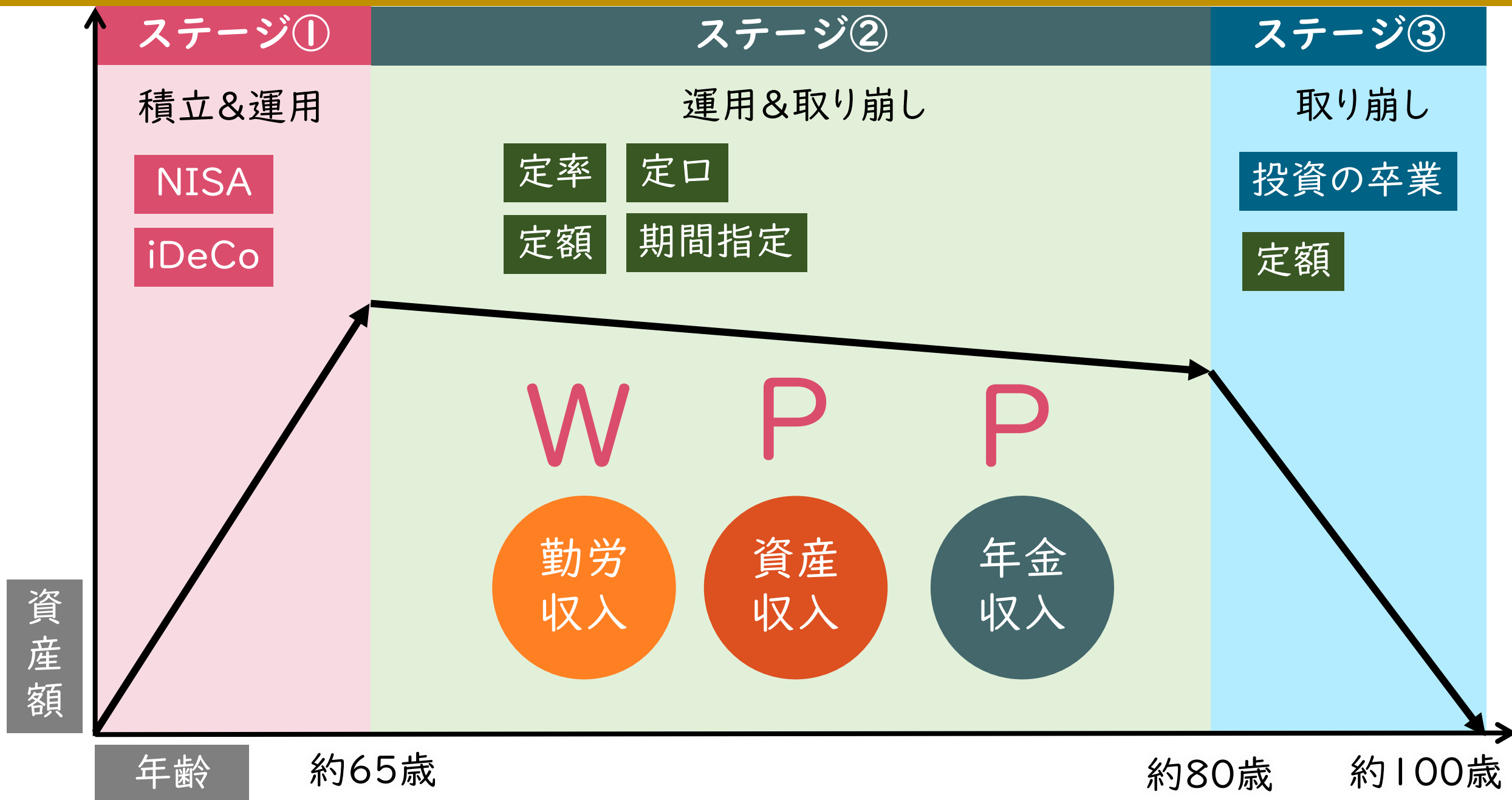
出口戦略はNISAがはじまった当初からの重要事項

知識0から誰でもできる 完全ロードマップ

夢



STEP3 20年後の出口戦略をたてる



100歳までのマネープランを考えた出口戦略が重要に

100歳までマネープランを考える時代(人生100年時代)

表3 生命表上の特定年齢まで生存する者の割合の年次推移
(単位: %)

和暦	男					女				
	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳	40歳	65歳	75歳	90歳	95歳
昭和22年	68.0	39.8	18.5	0.9	0.1	70.9	49.1	29.0	2.0	0.2
25-27	81.8	55.1	29.4	2.0	0.3	83.2	62.8	40.5	4.0	0.6
30	87.0	61.8	34.6	2.7	0.5	89.0	70.6	47.6	6.2	1.3
35	89.7	64.8	36.1	2.3	0.4	92.2	75.2	51.5	6.0	1.2
40	92.6	69.1	39.9	2.3	0.3	95.0	80.0	57.1	6.5	1.2
45	93.7	72.1	43.5	3.5	0.6	96.1	82.6	61.2	8.6	1.9
50	95.1	76.8	51.0	5.4	1.1	96.9	86.1	67.8	12.0	2.9
55	96.1	79.4	55.7	7.1	1.5	97.6	88.5	72.7	16.0	4.2
60	96.7	81.1	60.2	9.4	2.2	98.0	90.1	76.9	21.2	6.4
平成2	97.1	82.6	63.0	11.6	3.0	98.3	91.3	79.8	26.3	9.0
7	97.2	83.3	63.8	12.8	3.4	98.4	91.6	81.2	30.9	11.9
12	97.5	84.7	66.7	17.3	5.7	98.6	92.6	83.7	38.8	17.7
17	97.7	85.7	69.3	19.3	6.5	98.7	93.1	85.1	42.7	20.8
22	97.9	87.0	72.2	21.5	7.3	98.8	93.6	86.5	46.2	22.8
27	98.2	88.8	74.6	24.9	8.6	99.0	94.2	87.7	49.1	24.5
令和2	98.4	89.7	76.0	28.1	10.5	99.0	94.6	88.4	52.6	27.9
3	98.4	89.8	76.0	27.5	10.1	99.0	94.6	88.3	52.0	27.1

注: 1) 令和2年以前は完全生命表による。

2) 昭和45年以前は、沖縄県を除く値である。

【男性】 生存する割合

◇40歳 ➡ 98.4%

◇65歳 ➡ 89.8%

◇75歳 ➡ 76.0%

◇90歳 ➡ 27.5% (4人に1人)

◇95歳 ➡ 10.1% (10人に1人)

【女性】 生存する割合

◇40歳 ➡ 99.0%

◇65歳 ➡ 94.6%

◇75歳 ➡ 88.3%

◇90歳 ➡ 52.0% (2人に1人)

◇95歳 ➡ 27.1% (4人に1人)

出典: 厚生労働省 令和3年簡易生命表の概況

Q

資産を賢く取り崩し、
生活を豊かにしていく
方法がありますか？

A

それが『出口戦略』です。
資産が出来上がった
退職世代ではふやすより、
使い方が大切になります。